

Design for Life

地域が変わるものづくり

「シリーズ:適正技術 Design for Life」では、国内外での社会貢献、ものづくり、ビジネスの領域をつなぐ「適正技術」について、ワークショップや実践を通じて考えていきます。

日時: 11月21日(木) 18:00~20:00

場所: 大阪大学サイエンス・テクノロジー・
アントレプレナーシップ・ラボラトリー(e-square)
3階さいえんす工房(吹田キャンパス)
(<http://e2handai.jp/access>)

ゲスト講師: NOSIGNER株式会社 代表、デザイナー・アキテクト 太刀川英輔
ファシリテーター: NPO法人ミラツク 代表理事 西村勇也

NOSIGNER株式会社 代表、デザイナー・アキテクト 太刀川英輔

1981年神奈川県生まれ。慶応義塾大学大学院在学中よりデザイナーとして活動し、「見えない物をつくる職業」という意味を持つデザイン事務所NOSIGNERを設立。家具、プロダクト、グラフィック、パッケージ、地場産業の活性化、若手クリエイターのプロデュースなど、多分野のデザインを通じて社会を変える活動を行う。東日本大震災被災地支援プロジェクト「OLIVE PROJECT」代表。PENTAWARDS PLATINUM AWARD 最優秀賞、DESIGN FOR ASIA AWARD 大賞 他受賞。

NPO法人ミラツク 代表理事 西村勇也

大阪大学大学院にて人間科学(Human Science)の修士を取得。人材育成企業、財団法人日本生産性本部を経て、NPO法人ミラツクを設立。2008年から始めたダイアログBarの取り組みには2年半で1500人が参加。2011年よりソーシャルビジネス事業者、NPOリーダーを中心に、大学教員、行政職員、企業CSR、デザイナーなどが加わるソーシャルイノベーションのプラットフォームづくりの取り組みを開始。各地で、次世代を担う社会的なリーダー&イノベーターの育成とセクターを超えた協力を生み出すためのマルチステークホルダーの対話の場づくりに取り組む。

参加対象

大阪大学学生(学部学生・大学院学生) / 大阪大学教職員 / その他の大学学生、一般(とくに「地域が変わるものづくり」の実践に関心がある方)
・定員: 50人 ・参加: 無料、事前申し込み要

申込方法

メールにて、件名に「11/21ワークショップ参加」/本文中に1)お名前、2)ご所属/をご記入の上、宛先: stips-info@cscd.osaka-u.ac.jp (★を@に置き換えてご送信ください)までお送りください。

第1回ワークショップ

日時: 2013年10月11日(金) 18:00~20:00

場所: 大阪大学 豊中キャンパス

ゲスト講師: 一般社団法人re:terra(リテラ) 代表 渡邊さやか

ファシリテーター: NPO法人ミラツク 代表理事 西村勇也

【第2・3回WSも担当】

第2回ワークショップ

日時: 2013年11月21日(木) 18:00~20:00

場所: 大阪大学 吹田キャンパス

ゲスト講師: NOSIGNER株式会社

代表、デザイナー・アキテクト 太刀川英輔

第3回ワークショップ

日時: 2013年12月19日(木) 18:00~20:00

場所: 大阪大学 豊中キャンパス

ゲスト講師: issue+design 代表 寛裕介

フィールドワーク & デザインセッション

日時: 2014年2月23日~24日

場所: 滋賀県高島市

内容: 学生による「地域が変わるものづくり」の実践



主催: 大阪大学コミュニケーションデザイン・センター(CSCD)

共催: 大阪大学グローバルコラボレーションセンター(GLOCOL)、

大阪大学大学院国際公共政策研究科(OSIPP) 稲盛財団寄附講座、

公共圏における科学技術・教育研究拠点(STiPS)、NPO法人ミラツク